

※学習したことは、すべてノートに記入しておこう。

(後から復習に使えるよう、日付・単元名・課題のアルファベット等も書いておこう。)

Step 1 -教科書を読んでみよう-

**A** Unit 1 の本文 (教科書 P.22~26) を通して読んでみよう。(2回以上)

- ・【1回目】読み方や意味が分からなかった部分に、アンダーラインを引いておこう。
- ・【2回目以降】「この部分はこんな意味かな」と予測して読んでみよう。

**B** 教科書 P.22~26 の「語句」でわからない語句を、

辞書や Word List (教科書 P.132~141) で調べてみよう。

- ・電子辞書やインターネットの辞書の中には、語句の発音を確認できるものもあります。  
(携帯電話に無料の英和辞書アプリもあるよ。)
- ・**A** で読んだときに予測した意味と、調べた意味とを比較してみよう。
- ・語句の意味が確認できたら、内容を意識しながらさらに本文を音読してみよう。(何度も読もう)

Step 2 -教科書の内容を確認しよう-

※本文を読みながら、以下の問いに答えよう。

【P.22 Part 1】

- C** 授業で自己紹介をしている先生は誰ですか? ( )
- D** その先生のフルネームと、呼び名を英語で答えなさい。フルネーム:( )  
呼び名:( )

【P.24 Part 2】

- E** 誰と誰が会話をしていますか? ( )
- F** 机の横にあるのは何ですか? ( )
- G** 着席している女の子は、どの部活動に入っていますか? ( )

【P.26 Part 3】

- H** ベーカー先生の出身国を答えなさい。 ( )
- I** ベーカー先生の出身地(都市)を答えなさい。 ( )
- J** ベーカー先生が好きな野球チームを答えなさい。 ( )

### Step 3 -英語で書いてみよう-

※次の問いに、本文を参考にしながら英語で答えてみよう。(ノートに書こう。)

**K** P.23 『Write』 にチャレンジしよう。「私は～です。」という英語を3回書いてみよう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**L** P.25 『Write』 にチャレンジしよう。友達に部活動についてたずねるつもりで、

「あなたは～部に入っていますか。」という英語を2文書いてみよう。

(※P.25 の『Tool Box』も参考にしながら書いてみよう。)

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**M** P.27 『Write』 にチャレンジしよう。友達に出身地をきくつもりで、「あなたは～出身ですか。」という英語をノートに書いてみよう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

Step 4 -学んだことを振り返り,まとめよう-

【Unit 1 の新出表現】

**P.23** I am Ellen Baker. (私はエレン・ベーカーです。)

- ・ **I am**～を使うと、自分のことを紹介することができます。
  - ・ **I** は「私は」、**am** は「～です」という意味で使います。
- **I am** の短縮形 "**I'm**" を使うこともあります。

**P.25** Are you Ando Saki? (あなたは安藤咲ですか?)  
- Yes, I am. (はい, そうです。)

- **Are you～?**の表現で、相手の名前や出身をたずねることができます。
- **you** は「あなたは」、**are** は「～です」という意味で使います。
- **Are you～?**とたずねられたら、「はい、そうです。」と答えた場合、  
"Yes, I am."と表現します。

**P.27** Are you from New York? (あなたはニューヨーク出身ですか?)  
- No, I am not. I am not from New York.  
(いいえ、ちがいます。 私はニューヨーク出身ではありません。)

- No, I am not. I am not from New York.

(いいえ、ちがいます。 私はニューヨーク出身ではありません。)

- ・ **Are you～?**とたずねられたら、「いいえ、ちがいます。」と答えたい場合、  
"No, I am not."と表現します。
- ・ 自分のことについて否定したい場合、**am** の後ろに **not** をつけて表現します。  
● **I am not～**の短縮形 **"I'm not～"**を使うこともあります。

**【N】 P.28～29『学び方コーナー②』の説明を読み、『やってみよう』の部分に取り組もう。**

## やってみよう①

[illegible]

## やってみよう②

(1) 私は…です。…と呼んでください。

---

---

---

---

---

---

---

---

## やってみよう②

(2) あなたはギター部に入っていますか。—はい、入っています。

---

---

---

---

---

---

---

---

## やってみよう②

(3) あなたはカナダ出身ですか。—いいえ違います。私はブラジル出身です

---

---

---

---

---

---

---

---

## やってみよう②

(4) あなたはカナダ出身ですか。—いいえ違います。私はニューヨーク出身です。

---

---

---

---

---

---

---

---